

(議事録)

令和8年度 第1回紀北工業高等学校 学校運営協議会

○日 時 令和8年5月29日(金) 15:40～16:40

○場 所 紀北工業高等学校 大会議室

【委員】(敬称略) ◎会長 ○副会長

◎溝 北 好 一	同窓会長(かつらぎ町議会議員)
鷺 岡 恵 子	和歌山県伊都振興局地域づくり部 部長
阪 井 克 行	サカイキャニリング株式会社 代表取締役社長
松 山 江津子	山田地区公民館長
大 野 恵 章	神野々地区自治会長
小 西 由 晃	PTA 会長
○松 下 正 人	山田地域共育コミュニティ コーディネーター
山 口 由輝央	橋本中央中学校長
弓 場 大 樹	橋本市教育委員会 生涯学習課 主幹
阪 中 潤	本校学校長

1 学校運営協議会設立会

- ・令和8年度学校運営協議会委員の任命
 - ・学校長挨拶
 - ・学校運営協議会委員自己紹介
 - ・学校運営協議会会長 副会長の選出
- 会長 溝北氏 副会長 松下氏

2 第1回学校運営協議会

- ・会長挨拶
- ・各科長、各分掌部長紹介
4科長、4部長
- ・昨年度の進路状況について(進路指導部長)
R7 就職状況学校幹旋 100%、県内就職 59%(例年約 45%)、指定校求人424件 579 人
進学 大学・短大 13人、専門学校19人、求人数は今年度も増える見込み
- ・昨年度の生徒指導状況について(生徒指導部長)
制服がブレザーに代わって2年目になる。引き続き指導する。
- ・きのくにコミュニティスクールについて(校長)
- ・令和7年度学校評価シート(評価)結果
- ・令和8年度学校評価シート(計画)
- ・学校運営基本方針について(校長)
- ・今後の学校運営について(校長)
R8 学校評価シートに基づいて、自ら学び粘り強く取り組む産業人の育成を目指し、社会人基礎力や
人権感覚を養い、誰一人取り残さない支援教育を推進し、地域・企業と連携し、教員の働き方改革も進
め教育環境を整えたい。
N-E.X.T.ハイスクール構想に則り、専門高校の機能強化を行いたい。
学校と地域が一体となり協力、共通の目標に向かっていきたい。

中学生や保護者地域の方に学校を知ってもらうように情報発信をおこなう。

・意見交換

今年度は学校内の状況および教育内容に関する理解をより深めるべく、委員会の開催回数を従来の3回から4回へと増回し、3つの学科における実習見学を行う。

3 その他

4 閉会

・副会長閉会挨拶

【資料等】

- ① 学校運営協議会委員名簿
- ② 生徒進路状況
- ③ スクールポリシー
- ④ 学校評価シート（令和7年度評価・令和8年度計画）
- ⑤ 令和8年度 和歌山県立紀北工業高等学校 学校運営基本方針
- ⑥ これからの紀北工業に向けて
- ⑦ N-E. X. T. ハイスクール構想について